～やまとがわ水生生物調査～

羽曳野市立高鷲小学校の児童61名が大和川の水質改善や生き物について学びました

国土交通省
-大和川河川事務所-

R8.11.11

国土交通省と環境省では、川の生き物を指標として河川の水質を総合的に評価するため、また、環境問題への関心を高めるため、地域の皆様にご協力いただきながら『全国水生生物調査』を実施しています。また、大和川河川事務所では大和川水環境改善計画の方向性の1つに「生きものにやさしい大和川」を掲げています。
その方向性を達成するための目標の1つとして、指標生物による水質評価Bランク（ややきれいな水）を目指しています。
○ 大和川河川事務所HPにて募集した結果、河内橋地点で応募があり、10月27日に水生生物調査を実施予定でしたが、前日まで降り続いた降雨の影響で、水位が高かったため、大和川河川事務所にて、雨天プログラムとして大和川の水質や大和川に生息する生き物について学びました。

【日　時】令和8年10月27日（火）10:00～12:00
【場　所】大和川河川事務所（大阪府柏原市大正2-10-8）
【主　催】大和川河川事務所
【参加者】羽曳野市立高鷲小学校　5年生　61名



川の安全講座





「うんこドリル　川の安全」を使い、川の事故にあわないで楽しく遊ぶための大切な知識を、うんこ先生と一緒に勉強！ライフジャケットの実物も見てもらい、川の安全について学んでいただきました。

水質改善について





大和川の水質改善の歩みについて説明。川が自ら水をきれいにする「自浄作用」や、川の汚れの半分以上が家庭からの生活排水であることから、川を守るには一人ひとりの暮らしの工夫が大切だと学んでいただきました。



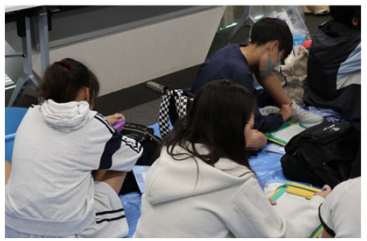
大和川の水と水道水などを比べる簡易水質実験も行い、きれいになった大和川を感じていただきました。

大和川の生き物について



大和川に生息する生き物の種類や、水質により生息する生き物が違うことを学んでいただきました。水槽にいる魚にも興味津々！





みんな聞いたことを熱心にノートに書き留めてくれていました。

感想：大和川がきれいなのはたくさんの人が頑張ったんだと思いました、簡易水質調査実験で大和川の水よりしょう油を1滴だけ入れた水の方が汚れているにびっくりしました、知らない種類の生き物が大和川に住んでいることが知れてよかった

※近畿技術事務所では毎年、近畿管内の各河川で水生生物調査の結果を収集して調査状況や水質結果を周知するパンフレットを制作し公表しています。
https://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/kensetsu/offer_ippan/suisei_repo/index.html

すみずみで守る、を主流に。

【問い合わせ先】
国土交通省　近畿地方整備局　大和川河川事務所　流域治水課
〒582－0009 大阪府柏原市大正2－10－8
TEL 072－971－1381